毎日アースデイ新聞

Mainichi Earthday Paper

港区立エコプラザ版
http://eco-plaza.net

2009年（平成21年）9月22日（火） Vol.458

発行：毎日アースデイ株式会社
〒105-0013 港区浜松町1-13-1

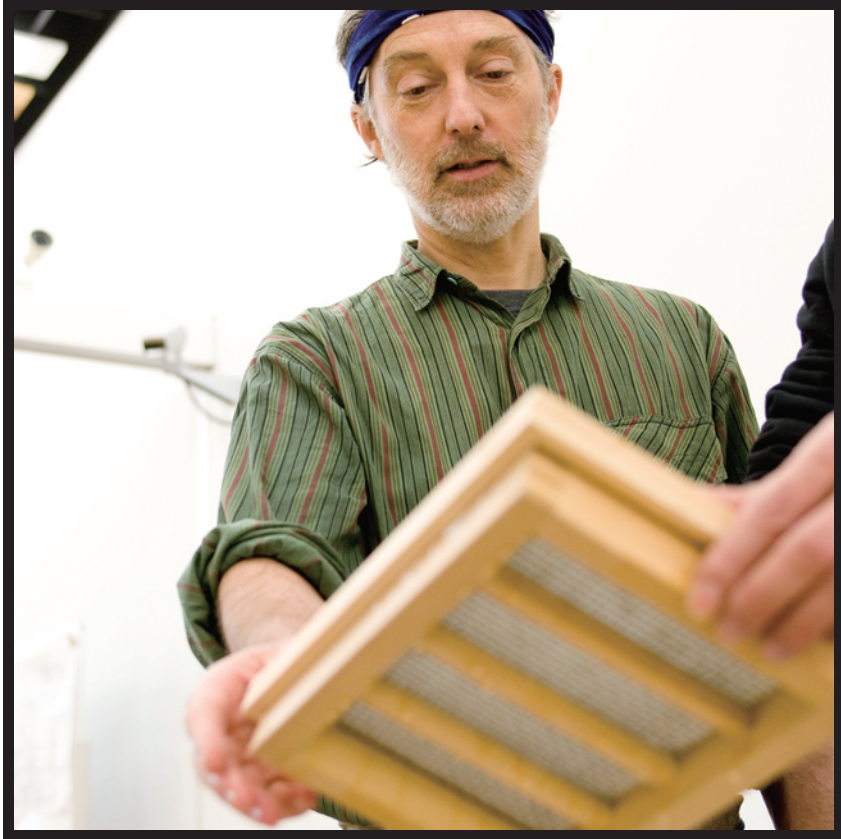
FREE

Farmingで農業を身近に楽しむ

日比谷の夜に浮かび上がった巨大なカカシのオブジェ。竹でできた頭には赤や黄色のパプリカで顔が描かれ、同じく竹製のボディの周りを色紙や木の実などで個性豊かに飾り付けられた段ボール製の小さなカカシが洋服のように覆います。さらにその周りを取り囲むのは、小さなカカシとカラフルなバケツに植えられた約100株の稲。全体をほのかに照らす白熱灯の温かい光と、風にあわせて稲穂とともにゆらゆらと揺れるホタルを思わせるLEDの小さな光が、高さ４mのカカシを幻想的に浮かび上がらせます。

この巨大なカカシは、19、20日の二日にわたって日比谷パティオで開催された「Merry Farming Festa」のシンボル。漁業に対するフィッシングのように、農業を身近に楽しむこと（＝Farming）を呼びかけるイベントのなかで、Farmingをめぐるトークセッションや野菜に関するクイズラリー、野菜や加工品のマーケットに各種ワークショップといった多様なプログラムをつなぎ、イベントを象徴する存在として機能していたのがこのカカシです。日中に行なわれたワークショップで野菜などの段ボールを再利用した台紙に、下は２歳から上は90歳以上のご夫婦まで、年齢も職業も実にさまざまな参加者たちつくった300以上ものカカシが一つになったこの巨大なカカシ。たくさんの笑顔と自由なセンスが結集したこのオブジェは、圧倒的な存在感とともにMERRYなメッセージを放っていました。

ロギールさんの
紙すき教室



高知県在住でオランダ人の
「手漉き和紙工芸家」
ロギール･アウテンボーガルトさんを
講師にお招きいたします。
2007年に「土佐の匠」にも
認定され、昨年エコプラザで
行なった教室も大好評の
ロギールさん。
東京でロギールさんから
直接教えていただける
貴重な機会です。

2009年10月15日(木) 10:00～15:00

詳しくは、エコプラザ HP⇒http://eco-plaza.net

きょうのエコチェック
—2009年9月22日（火）

◎エコチェックできたら、この用紙をエコプラザの受付にお持ちください。エコポイントがもらえます。

1	きょう、何かCO_2排出量の削減をこころがけた？	☐ はい	☐ いいえ
2	きょう、何かオーガニックの食べ物を口にした？	☐ はい	☐ いいえ
3	きょう、何か国産の間伐材製品を手にした？	☐ はい	☐ いいえ
4	きょう、毎日アースデイ新聞を読んだ？	☐ はい	☐ いいえ
5	きょう、夜はほとんどテレビを見なかった？	☐ はい	☐ いいえ
	「はい」の合計		コ